

9	共生社会と福祉	共生社会についての知識と理解を得る	○	○		○		a.共生社会についての理解をすすめるようとしている。 b.共生社会を支える課題に対して、問題意識をもって調査できる。 c.レポートした内容をプレゼンテーションで伝えることができる。	授業観察 グループ討議 ・ワークシート 発表 テスト
10	食生活と自立	生涯を通じて、健康で安全な食生活を営むことができる知識と基礎的な技術を見つける	○	○	○	○		a.食事と栄養・食品これからの食生活に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b.青年期の食事の重要性、適切な食事摂取量について考えられる。	
11	食生活と自立	生涯を通じて、健康で安全な食生活を営むことができる知識と基礎的な技術を見つける	○	○	○	○		c.基本的な調理技術を学び、基本的な日常食をつくる技術を身につけている。 d.健康で安全な食生活を送るための基礎知識を身に付けている。	
12	住生活と自立	安全で快適な住生活を営むために必要な知識を身につける	○	○		○		a.住居と住生活について関心を持ち、意欲的に学習に取り組む。 b.住居についての情報を理解し、契約等についての基礎知識を習得する。 d.安全で快適な住生活を営むために必要な知識を身につける。	
1	衣生活と自立	被服の役割を知り、健康で快適な被服管理と着装について学ぶ	○	○	○			a.被服の役割や環境とのかかわりに関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b.衣服の素材や構成を知り、自身の衣生活について考えることができる。 c.基礎的な裁縫技術を身につけることができる。	
2	消費生活と経済	生涯にわたって必要な基礎的な消費生活と家庭経済について学ぶ	○	○		○		a.消費生活と家庭経済について、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b.経済的な自立を目指して、課題をレポートに記すことができる。 d.消費者問題についての理解と対処の方法の知識を得ている。	
3	ライフスタイルと環境	持続可能な社会を構成する一員となるための意識を高める	○	○		○		a.今後のライフスタイルと環境について意欲的に学習をすすめるようとしている。 b.持続可能な社会のために必要なことを理解できる。 d.環境保全のための知識を理解している。	

※表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現 c: 技能 d: 知識・理解

※原則として一つの単元 題材 で全ての観点について評価することとなるが、学習内容 小単元 の各項目において重点的に評価を行う観点もしくは重み付けを行う観点 について○を付けている。